

温泉保護適正利用委員会 平成30年度取り組み実績

委員長 林 泉

当委員会は、みなかみ町の豊富な温泉を
これからも持続的に利用していくために、
源泉の保護及び温泉の適正な利用につい
て情報共有及び啓蒙を図っていきます。

平成30年度実績

1) レジオネラ菌の検査

実施日：9月20日・26日

参加施設数：24施設

レジオネラ菌が一度発生してしまうと、発生施設だけではなく、地域全体が報道されてしまいます。定期的に検査を実施し、未然に防ぐことが重要です。

2) レジオネラ症防止衛生管理講演会



- 日時：平成31年3月19日（火） 13:00～15:00
- 場所：観光センター2F会議室
- 講演会テーマ：温浴施設の適正な衛生管理について—主にレジオネラ症への対策について—
- 講師：NPO入浴施設衛生管理推進協議会 中島 有二会長

温泉保護適正利用委員会は
温泉保護について
町全体で検討を行います

令和元年 事業予定

- 1) レジオネラ菌の調査
年2回実施予定
- 2) 電導度及び温度計モニターの購入
事業者様に貸し出し
- 3) 源泉調査費補助金の実施
施設数を限定し、実施予定